

様式 1

令和 5 年度学長戦略経費（研究プロジェクト）実績報告書（研究実績）

1 研究課題名

教育実習指導を通して学び続ける教師：管理職，教育実習生との相互作用から得られるものとは

2 研究代表者

鉏路校・准教授・半澤礼之

3 研究分担者・研究協力者

鉏路校・教授，キャンパス長・越川茂樹
鉏路校・准教授・星裕
鉏路校・准教授・田中雅子
鉏路校，学校臨床心理専攻・准教授・浅井継悟
全て研究分担者

4 令和 5 年度研究計画の達成度

- a 計画とおり達成した
 b 概ね達成した
 c あまり達成できなかった
 d 全く達成できなかった

【c 又は d を選択した場合の理由や問題点】

5 学術的成果

【論文投稿】

田中雅子・星裕・半澤礼之・浅井継悟・越川茂樹（印刷中）教師教育者としての管理職が期待する教育実習指導教員の発達プロセス 日本教師学学会学会誌 26 卷 1 号

【書籍出版】

なし

【学会発表】

2024 年 3 月 2 日 日本教育工学会 2024 年春季全国大会(第 44 回) 熊本大学
浅井継悟・半澤礼之・星裕・田中雅子・越川茂樹
「傾向スコアを用いた教育実習生の受け入れ経験が教師の自律的な学習姿勢に与える影響の評価」

2024 年 3 月 16 日 日本教師学学会第 25 回大会 秋田大学
田中雅子・星裕・半澤礼之・浅井継悟・越川茂樹
「教師教育者としての管理職が期待する教育実習指導教員の発達プロセス」

【その他】

なし

6 実践的成果

【教材】

なし

【評価方法】

なし

【指導（授業）案】

なし

【教育方法】

なし

【その他】

なし

- ◆上記の学術的・実践的成果のうち、ホームページ等で公開できる資料がありましたら、メール添付又は学内便で送付してください。
- ◆ホームページのポンチを更新するときは、新しいポンチ絵（パワーポイント）をメールで送信してください。
- ◆プロジェクトで報告する学術的・実践的成果は幅広く捉えて記入してください。

7 その他、研究実施状況

なし

○今回の実績報告書（内容）は本学のホームページで公開されます。（報告書の体裁は事務で修正することがあります。青字と赤字の斜字体は削除します。）

○ページ数は2ページ以上になっても構いません。枠は適宜拡大してください。